

フロンティア事業助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人オーガニック・ライフ・コラボレーション	代表者名	福本 裕子
事業名	遊休農地を利用した、心と身体を元気にする『アグリセラピー®』から職場のメンタルヘルスを補う『レストフィールドプログラム』の展開		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
2013年7月(11日間) 10日、16日、25日	レストフィールドプログラム農地にかかる整備及び土づくり(腐葉土搬入) 近辺の草刈り、果樹(イチジク、ブドウ)植樹、パーゴラ・看板設置 企業向け広報活動、個別説明会実施(3社)
8月(11日間) 26日、29日	レストフィールドプログラム農地にかかる整備及び土づくり 近辺の草刈り、周囲の雑木・竹整備 企業向け広報活動、個別説明会実施(2社)
9月(12日間) 3日、10日、12日、 13日、26日	レストフィールドプログラム農地にかかる整備、土づくり及び耕耘 近辺の草刈り、体験イベント募集活動 企業向け広報活動、個別説明会実施(5社)
10月(11日間) 6日、19日、20日	レストフィールドプログラム農地にかかる整備及び土づくり(緑肥種まき) 近辺草刈り 体験イベント実施(4社) 企業向け広報活動、
11月(7日間) 2日、3日、9日	レストフィールドプログラム農地にかかる整備及び土づくり 近辺草刈り 体験イベント実施(3社) 企業向け広報活動
12月(6日間) 8日	レストフィールドプログラム農地にかかる整備及び土づくり 雑木竹整備 企業向け広報活動 再打ち合わせ(1社)
2014年1月(6日間) 16日	レストフィールドプログラム農地にかかる整備及び土づくり 雑木竹整備、企業向けに味噌造りの案内 企業向け広報活動 個別説明会実施(1社)
2月(5日間) 11日 25日	レストフィールドプログラム農地にかかる整備及び土づくり 雑木竹整備 味噌造りイベント 企業向け広報活動 産業医の先生との打ち合わせ(1社)
3月(10日間) 3日、18日 24日	レストフィールドプログラム農地にかかる整備及び土づくり 雑木竹整備 企業向け広報活動 産業医の先生との打ち合わせ(1社) 大沢の新拠点となる古民家の整理作業

効果と成果

本事業においては、何よりも広報活動に力をいれ、多くの方に認知して頂くことが最重要課題であると位置づけました。力を入れた広報活動の甲斐があつて多くの方、多くの企業に知っていただくことができました。また、多くのマスコミからも取材を受けることができました。

今後については、今まで以上に丁寧に事業実施しすることで1社でも多く当プログラムを採用して頂き、企業の人財の育成や復職に有効なプログラムとしての地位を築いていくとともに、レストフィールドプログラムの拠点とする地域（神戸市北区など）の活性化に役立っていきたいと考えています。

収支決算書

(収 入)

項 目	金額 (円)
フロンティア事業助成金	800,000
自己資金	707,609
合 計	1,507,609

(支 出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直 接 経 費	印刷費	236,250	236,250
	農地整備費	947,601	947,601
	種苗代	128,258	128,258
	会場費	166,000	166,000
	運搬費	29,500	29,500
	小 計	1,507,609	1,507,609
間接経費（一般管理費）		0	0
合 計		1,507,609	1,507,609